



筑北小学校だより

令和3年6月11日

No. 3

校長 久保田雅樹

6月になり、田畑が潤う季節となりました。学校の畑や5年生の田んぼの苗も、ぐんぐん生長しています。

昨年の秋、グラウンドの隅で拾ったミズナラのドングリを、興味半分で校長室前にある理科園の隅に蒔いてみましたが、一冬越えて長い眠りから目覚め、10本ほど芽が出てきました。まだとても小さい葉ですが、形はまさにミズナラの木の葉です。うれしくなって思わず写真に撮ってしまいました。ちなみに、



ミズナラは旧坂井村の村木で、坂井小学校の校章にも使われていました。また、ゆっくり生長するミズナラは、苗木になるまでは、掘り取って仮植えを繰り返しながら、この先2年かかるようですが、その材は海外ではジャパニーズオークと呼ばれ、高級家具などに使われてきた歴史があるそうです。



ちょうど1年生が、芽の出たアサガオを観察していますが、きっと同じ気持ちで大切にしていることでしょう。

◆強調週間のとくみから

(1) 読書週間 5月24日(月)～28日(金)

読書は1年間通して月曜日の朝15分間行っていますが、この週は毎朝行いました。また、前週には地域のお話ボランティアの方が各学級で、この週には松本おはなしの会の方が体育館で、それぞれ読み聞かせをしてくださいました。週間の最後の日には、図書委員会の



「松本お話の会」読み聞かせ



図書委員による本の紹介

の皆さんが各学級に行って、「本の題名あてクイズ」をしてくださいました。途中まで読み聞かせもして、「この続きが知りたい人は図書館に行って借りてください。」と呼びかけました。この週をきっかけに、図書館に足を運ぶ児童が、ますます増えることを願っています。

(2) 歯と口の健康週間 5月31日(月)～6月4日(金)

むし歯予防デーにあわせて、歯のみがき方を見返したり、歯と口の健康について改めて考えたりする週間でした。

児童集会では、保健給食委員の皆さんが、歯と口の健康に関するクイズを出してくれました。「食べ物を口に入れたら何回噛めばよいでしょう。」答えは「30回」。子ども達はよく知っています。あとは実行あるのみ。

この週の給食は、紫米や玄米、ごぼう、ナタデココなど、噛むことを意識するメニューが色々出ました。30回以上しっかり噛んで食べることができたことでしょう。



児童集会で委員からクイズ

◆防犯教室

6月4日（金）、警察署の方に指導していただいて防犯教室を行いました。低学年と高学年に分けて行いましたが、ねらいはどちらも「不審者から自分を守る」ことです。声をかけられてもきっぱり断ること、車でつけられたら反対方向に逃げる、つかまれたときの対処法など、たくさんのことを教わり、子ども達も真剣に見たり聞いたりしていました。

最後に「安心安全の家」のことも話してくれました。村内には見守ってくれている方がたくさんいます。「学校の行き帰りなどで行き会ったら、挨拶をして顔見知りになっておくことも大切な防犯」ということを子ども達に伝えました。これからもよろしくお願いします。



◆中信地区小学生陸上競技大会

6月6日（日）、県松本平広域公園陸上競技場で大会があり、男子5・6年コンバインドB（走幅跳・ジャベリックボール投）に根石友紀さんと山崎進翔さん、女子5・6年1000mに一ノ瀬歩花さんと北條紀乃さん、男子5年100mに渡辺蓮さんの5人（いずれも5年生）が出場しました。

今年度から学校の課外クラブとしてではなく、村教育委員会の生涯学習課が担当していただくことになりましたが、放課後などを使って、自主的に練習に取り組んできた成果を発揮しようと、精一杯競技する姿がとても立派でした。そのうち渡辺蓮さんが、大会記録まで0.1秒に迫る14.29秒という好タイムで2位に入賞し、6月20日（日）に開催される県大会に出場する資格を得ました。



◆来月から「学校開放日」をはじめます

地域の方とともに創る学校をめざして、まずは村内の多くの方に学校の様子を知っていただく機会を設けたいと考え、来月から「学校開放日」を実施します。授業参観ではないので、授業中の教室に入ることはご遠慮いただきますが、校舎内外の様子や業間休みに遊んでいる子ども達の様子を見たり話しかけたりしていただくとありがたく思います。

感染警戒レベルによって中止する場合がありますが、詳しくは地域回覧の別紙をご覧ください。学校にお子さんがいる方もそうでない方も、多くの村民の皆様のご来校をお待ちしております。

